

弥富市事務事業評価シート 平成29年度実施事業対象

No.	12	6	事務事業名	防犯対策事業	細事務事業名	防犯対策事業	公的関与	2	シート作成日	平成30年6月14日					
課名	危機管理課		グループ	交通防犯	担当課長名	伊藤 淳人	シート作成者名	岡田 正光							
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 整備事業		<input type="radio"/> 5 施設の管理運営		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
	<input type="radio"/> 2 施設の建設		<input type="radio"/> 4 経常的事務事業					<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等					
総合計画	政策目標	2 快適で安全・安心なやとみ			実施計画		事業の開始・終了								
	施策項目	防犯・交通安全の充実			<input type="radio"/> 1 該当		平成	年度	～	平成	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
	主要施策	防犯に関する啓発等の推進と自主防犯活動の促進			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		弥富市安全なまちづくり条例、弥富市防犯灯維持管理費補助金交付要綱						
個別計画															
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)											
	市民			地域における犯罪、事故等を未然に防止し、市民生活の安全を確保します。 市民の防犯意識の高揚等を図り、市民が安全、安心して暮らせるまちづくりを推進します。											
事業の内容	防犯灯の新規設置、取替え、移動等を行い、地域の夜間の安全を確保します。 各地域が維持管理する防犯灯に対し、補助金を支払い地域の経費を削減します。 各季の安全なまちづくり運動期間等に警察署と連携をとって啓発活動を行い、市民の防犯意識の高揚を図り、犯罪、事故等を未然に防止します。 自主防犯団体を支援・育成し、地域住民が自らパトロール等を行い、地域の防犯力を高め、安心して暮らせるまちづくりをします。 市自転車駐車場や公共施設に防犯カメラの設置を行い、多発する自転車盗難を減少させます。														
	成果指標	①	指標名	防犯灯設置箇所数				②	指標名	刑法犯罪発生数					
指標設定の考え方			防犯灯設置箇所数		単位	件	指標設定の考え方		刑法犯罪発生数		単位	件			
平成 28 年度		平成 29 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度							
実績		5464	実績	5570	目標	※	目標	5700	実績	404	実績	424	目標	※	目標
目標	5500	目標	5500	目標	500	目標	500								
予算費目	会 計	一般会計			款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	14	防犯対策費		
直接事業費			平成 28 年度決算額			平成 29 年度決算額			平成 ※ 年度予算額						
	国・県支出金			千円			千円			千円					
	地方債			千円			千円			千円					
	その他特定財源			千円			千円			千円					
	一般財源	22,237		千円	23,296		千円	23,042		千円					
	計(A)	22,237		千円	23,296		千円	23,042		千円					
人件費(B)	正職員工数・経費		0.250 人		0.250 人		0.250 人								
			1,725 千円		1,725 千円		1,725 千円								
	臨時職員工数・経費		0.513 人 821 千円		0.513 人 821 千円		0.513 人 821 千円								
全体事業費(A+B)		24,783 千円		25,842 千円		25,588 千円									

CHECK	チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価						
	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は少ない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	市民の防犯意識の高揚を図り、自主防犯団体の育成を図り、地域の安全・安心なまちづくりの推進のために必要です。		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性がない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ			<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ			<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		4. 住民ニーズの低下がみられる。または、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ			<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	警察署、自主防犯団体と連携をし、啓発・防犯パトロール活動を行います。防犯灯などを設置し、犯罪の未然防止、安全確保に役立っています。		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ			<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ			<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ			<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っている。					<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている		警察署、自主防犯団体と連携を取り、啓発・パトロール活動を実施して一定の成果はあるが、昨今、様々な事案が多発しています。		<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている			
2. 目標設定に対して成果があまり上がっていない。					<input type="radio"/>	あまり上がっていない				<input type="radio"/>	あまり上がっていない					
3. 目標設定に対して概ね目標を達成している。					<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している				<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している					
4. 目標設定に対して十分に目標を達成している。					<input type="radio"/>	十分達成している				<input type="radio"/>	十分達成している					
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	犯罪意識の高揚のため、啓発事業は行っていますが、すべての市民に防犯意識の普及するまでには至っていません。		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ			<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ			<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ			<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
ACTION	一次評価					二次評価										
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価					
		4	4	3	4	A	4	4	3	4	A					
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等						
	当面の課題	刑法犯罪件数は、減少傾向であるが、車上狙い、家屋侵入盗が、多発しています。すべてのコミュニティ単位には、防犯団体が設立されていますが、青色防犯パトロール車を使った組織は、未結成の地区があります。					二次評価での指摘事項(部長の総括意見) 犯罪のない明るい社会づくりを目指して、地域住民と市の協働事業によって、様々な防犯活動を展開していくことは、有意義なものであり、今後も事業を継続していく必要があります。									
課題解決のための改善計画	市民の防犯意識の高揚、自主防犯団体の育成に努め、警察署・自主防犯団体との連携を取り、継続して啓発・パトロール活動の強化をし、犯罪防止を推進します。															
備考																